

Capture. Share.
素晴らしいイメージをとらえ、
それをシェアする

行動規範

実践の手引き
2018年2月

従業員の皆さんへ

Vitec の全従業員およびステークホルダーの皆さんが、Vitec から期待できる理念や Vitec によって皆さんから要求されている行動についてご理解いただき、2015 年 9 月に前回の行動規範を発行して以来の変化を反映するために、行動規範の新版を発行します。Vitec の長期的な成功には、私たちの評判を守り、すべての運営においてステークホルダーの皆様を信頼できることが不可欠です。取締役会と私一同は、倫理規範を最高水準に保つべく全力で取り組んでいます。

皆さんは、グループの定める最高水準の誠実性に見合った模範的行動を実践するよう、正しい判断を行い、不適切な行動を取らないようにお願いします。規範に違反したことが明らかになった場合、解雇を含む懲戒処分が適用されることがあります。いかなる段階であれ、規範の指針に抵触している可能性があると感じた場合には、その行動に異議を呈するか、適切な経路を通じて懸念を報告してください。懸念がある場合の報告方法については 23 ページに詳しく記載されています。

取締役会および私の一同は、行動規範または事業関係の事項について誠意を持って懸念を報告した従業員は、いかなる報復も受けないことを保証いたします。

この行動規範をじっくりとお読みいただき、皆さんの仕事上の活動および行動のすべてに適用してください。



スティーブン・バード
グループ最高責任者
Vitec グループ公開有限会社

目次

行動規範について

Vitec のコミットメントと理念
規範の適用範囲

Vitec の従業員

行動
多様性
現代の奴隷、人身売買
健康と安全衛生

ビジネスにおける誠実性（インテグリティ）

7
賄賂
便宜を受けるための支払い
詐欺
贈答品、接待、歓待
公正な競争
会計帳簿と記録
財務（法人税の脱税）
機密情報とプライバシー
情報保護

4 ビジネスにおける誠実性 （インテグリティ）（続き）

知的財産
個人的な利益の衝突
内部情報と株式取引
Vitec の資産の利用
電子コミュニケーション
ソーシャルメディア
経費
ビジネスパートナー – お客様とサプライヤー
の適正評価 – 制裁

22 地域の中で

環境保全
政治献金
公式に Vitec を代表する場合
慈善寄付やスポンサーシップ

23 ガイダンスと報告 違反や懸念の報告

行動規範 について

Vitec のコミットメントと理念

Vitec の事業は、素晴らしいイメージをとらえ、それをシェアすることにおいて必要不可欠な製品とサービスを提供することを目的としています。

Vitec の基本理念は次の通りです。

- 抜群の性能を持つ製品
- お客さま第一
- 急激に変化しつつある市場をリードする
- グローバルな能力
- 透明性、誠実性（インテグリティ）、他者の尊重

この理念は、グループにおけるあらゆる意志決定の根幹にあり、本規範はこれを裏打ちするもので、事業をどのように遂行すべきかを定めています。

規範の適用範囲

本規範は、当社の全事業において、すべての従業員、委託業者、再委託業者に適用されます。Vitec は、お客さま、サプライヤー、卸売業者、代理店、その他すべてステークホルダーの方々にも、本規範を遵守していただくか、本規範と同等の水準にて事業を遂行していただくことを期待します。

管理・監督責任を有する従業員には、さらに以下の責務が追加されます。

- 自分が管理している従業員、委託業者、顧客、サプライヤー、その他ステークホルダーなどあらゆるレベルに規範を提供し、周知徹底する
- 規範に定められている行動の模範を示す
- 管理・監督している従業員から挙げられた質問に適切に答え、ガイダンスを提供する

グループの従業員が規範を遵守したことにより、取引上の損失が生じた場合、その従業員が責められたり罰せられたりすることはありません。また善意に基づいて懸念を報告した従業員についても、調査の結果、その懸念が杞憂であったとしても、責められたり罰せられたりすることはありません。ただし、規範の違反は厳重に対処されます。規約に違反した従業員には解雇を含む懲戒処分が適用される可能性があります。

倫理的な課題の対応方法についてのガイダンスと、規範違反の報告方法については 23 ページに記載されています。

Vitec の従業員

Vitec は従業員を公正に扱います。従業員の職務遂行に対し、競合他社に負けない給与を支払い、素晴らしい業績やパフォーマンスに対しては賞与を支給します。適切な教育・研修により従業員の個人的な成長に投資し、事業所を構えている地域において、安定した雇用を提供することを目指しています。

Vitec はワークライフバランスが重要であることを認識し、従業員が私生活における優先事項と仕事のバランスを取れるように、一部では柔軟性のある雇用契約を提供しています。

Vitec は「世界人権宣言」に従い、国際的に認められている労働者の権利を支援、尊重します。これには結社の自由、差別の撤廃、児童労働および強制労働の撤廃、奴隷廃止規制などが含まれます。Vitec は強制労働や児童労働に反対し、グループのステークホルダーに対してもそうすることを求めます。

また Vitec は、現地の法令および国際法を、その文言と精神の両方において遵守します。何らかの行動が合法であるかどうかについて疑問がある場合は、グループゼネラルカウンセルまたはグループカンパニーセクレタリーからのガイダンスを仰ぐようにしてください。グループが拠点において事業を行う国々の安全保障上の問題を理解し、すべての輸出および貿易制限を尊重します。

行動

皆さんは、職場では他者を尊重して行動してください。他者に対して、攻撃的、好ましくない、無礼あるいはハラスメントと捉えられる可能性がある行動は行ってはいけません。いじめ、虐待的行為、セクシャルハラスメント、人種・社会的性別・民族・性的指向・障がい・年齢・婚姻状況・妊娠・宗教による差別は許容することのできない行動であり、懲戒処分が適用されます。

多様性

Vitec は雇用に関するすべてのポリシー、手順、実践において、機会の均等に努めています。人材を雇用する際には、年齢・人種・国籍・障がい・宗教・社会的性別・性別適合、性的指向・婚姻状況、労働組合への加入の有無に関わらず、最適な候補者を採用します。ビジネスパートナーを選定する際にも同様の基準が適用されます。

Vitec はグローバルに事業を展開しており、それぞれの拠点において文化的差異がありえることを認識しています。真の多様性のある職員が Vitec の市場を反映するもので、これらの市場における成功に貢献すると考えています。Vitec では、一切の差別行為を許しません。

現代の奴隷、人身売買

Vitecでは、現代の奴隷や人身売買が、Vitecのオペレーションでもサプライチェーンでも存在しないことを重視しています。Vitecの組織内またはサプライチェーンで奴隷や人身売買についての申立てがあった場合は詳細な調査を行い、そのような報告が立証された場合は関係者との取引関係を断ちます。現代の奴隷と人身売買についてのVitecの方針は、ウェブサイト www.vitecgroup.com に記載されています。

健康と安全衛生

Vitecは全従業員および委託業者、その他グループの活動により影響を受ける可能性がある方々の安全、衛生、健康を確保すべく努めています。また職場の安全衛生に関する関連規制および実践規範のすべてに準拠しています。全従業員には、自分自身や周囲の人々の安全衛生と福祉を守るように努力する義務があります。何か危険がある場合は対処し、無視してはなりません。

Vitecの事業組織はすべて、従業員およびVitecの事業所に立ち入る委託業者や第三者に、安全で健全な職場環境を提供する義務があります。職場における危険を軽減し、安全な職場環境を提供するために、適切な施策を行わなければなりません。従業員の適切なトレーニング、安全用の装置の提供、すべての事故やニアミスの速やかな記録と調査を行い、常に安全衛生の成績改善に取り組むこともこの一環です。

Vitecの安全衛生方針はウェブサイト www.vitecgroup.com で確認できます。安全衛生方針では、事故や、仕事に関連した疾病を未然に防ぐためのガイドライン、および業務に関連した作業における安全衛生のリスクを適切に管理するための指針が提供されています。

ビジネスにおける誠実性 (インテグリティ)

賄賂

Vitecは、直接間接を問わず、贈賄、収賄、過度の支払い、リベートなどいかなる形態であれ賄賂や腐敗を許容しません。これには、行政の所定の手続きで便宜を図ってもらうための「便宜を受けるための支払い」や小規模の賄賂も含まれます。賄賂・腐敗の禁止は、国家公務員との関係だけでなく、一般企業のお客さまやサプライヤーとの関係にも適用されます。

Vitecは、事業を遂行している国の腐敗防止法を遵守します。腐敗防止法に違反した場合、個人と法人の両方に対して厳重な処罰が課せられます。

簡単な定義：

- 賄賂とは、ビジネスの成果に不当な影響を及ぼすために、金銭、物品、優遇措置を申し出たり、支払ったり、要求したり、受け取ったりすることを言います。賄賂の形態としては、現金、あらゆる種類の物品、親戚への就職の斡旋などの優遇措置が考えられます。これらはどれも許容されるものではありません。
- リベートとは、サプライヤーやサービスプロバイダーが、料金の一部を契約締結担当者に払い戻すことを言います。Vitecはどのような状況であれ、リベートを申し出たり受け取ったりしません。
- 間接的賄賂とは、第三者経由で贈賄を行うことです。例えば、企業が契約を獲得するために代理商を使い、代理商がコミッションの一部を賄賂として相手先に提供するなどが考えられます。Vitecではこのような行いは断じて許容しません。

質問： 契約の入札の一環として、高価な贈り物を提供するの容認されますか？

答え： いいえ。それは賄賂であり、高価な贈り物を使って契約を獲得しようとする行為に明らかに該当します。

質問： Vitecの代理業者はVitecの従業員ではないため、代理業者が賄賂やリベートを支払うことは許容されますか？

答え： いいえ、代理業者はVitecに関係があるため、腐敗防止法の下、同じ義務が発生します。

便宜を受けるための支払い

便宜を受けるための支払いとは、支払者がすでに行ってもらった権利を有している所定の手続きを、速やかに行ってもらうために支払う小規模の賄賂のことで、「スピードマネー」や「グリースマネー」とも呼ばれます。例えば、輸入品の通関手続きをスピードアップしてもらうために、個人的に税関検査官に支払いをしたり、入国ビザを速やかに発行してもらうために職員に支払いをしたりすることが、「便宜を受けるための支払い」にあたります。

自分の身の安全が危険にさらされていない限り、便宜を受けるための支払いをしてはいけません。どのような場合であれ、便宜を受けるための支払いを要求された場合には、地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーに報告してください。

慎重に計画を立て、良好なコミュニケーションを行うことで、支払いを要求されるリスクを減らすことができる可能性があります。

- 便宜を受けるための支払いを、Vitecが一切許容していないことを周知する。
- 公務員・職員には礼を尽くす。
- 事前によく準備する。急いでいることが公務員・職員に伝わると、足元を見られ、速やかな手続きの見返りを求められる可能性がある

判断しかねる場合には、地域最高責任者かグループカンパニーセクレタリーの助言を求めてください。



質問：輸入承認書の手続きを早めるために、小額の「料金」を支払っても良いですか？

答え：そのような支払いは「便宜を受けるための支払い」にあたるため、行ってはなりません。

詐欺

Vitec は、組織全体で詐欺行為を撲滅すべく取り組んでおり、詐欺を未然に防ぐための数々の内部規制が設けられています。従業員は、詐欺行為が疑われる場合には即座に直属の上司、地域最高責任者、またはグループカンパニーセクレタリーに報告する責任があります。匿名で報告したい場合、あるいは利害の衝突が存在したり考えられたりする場合、通報サービスを利用することも可能です（23 ページを参照してください）。Vitec ではすべての詐欺行為に対応し、損失を回収し、犯行者を起訴します。このことにより、刑事訴訟、解雇を含めた懲戒処分になる場合があります。

質問：詐欺とは何ですか？

答え：Vitec では、不正または不法な利益を得るために行う意図的な行動と定義しています。その例は、財務報告の詐称、卸売り割引の操作、虚偽の経費請求、Vitec の所有物の乱用、窃盗、個人的な利益のために利害の対立を隠すことなどです。

贈答品、接待、歓待

お客さまやサプライヤーと良い関係を築くにあたり、事業上の目的が明確であれば、妥当な贈り物や、接待、歓待は容認されます例えばビジネスランチやビジネス

ディナー、安価な季節の贈り物などは「妥当」と判断されます。贈り物や歓待を要請してはなりません。

Vitec では、双方のうちいずれかの公平性やビジネス判断に影響したり、公務の不正につながったりするような贈り物やその他利益のやりとりは禁止しています。贈り物が、双方のうちいずれかに義務を負わせるような場合、適切ではないものと言えるでしょう。

100 ポンド（またはそれに相当する現地の通貨価値）を超える贈り物、謝礼、接待は、事前に直属の上司から書面で合意を得ない限り、申し出たり受け取ったりしてはいけません。

また贈り物の頻度についても配慮が必要です。価値の低い贈り物であっても、頻繁に送ったり送られたりしていれば、過度な影響を与えるものとみなされるため許容できません。

不相当と見なされてしまうだけでも、多大なダメージになりえます。慎重に判断し、必要に応じてガイダンスを求めてください。

概ね容認されるもの：

- 小さなプロモーショングッズ。会社のロゴが入ったグッズなど
- ちょっとした季節の贈り物。クリスマスやその他の祝日に、安価なワインのボトルを贈るなど
- 手頃な値段のレストランでたまの会食
- ゴルフデーやスポーツ大会などの会社行事への招待。

どんな場合であれ容認されないもの：

- 違法なもの
- 金額に関わらず現金やそれに準じる金券、トラベラーズチェック、株券など
- Vitec に関係する事業決定を下そうとしている人（例えば契約締結など）に対して何かを提供しようとする
- あなた自身または Vitec にとって恥となったり、評判を傷つけたりするもの
- グループの汚点となるような、猥褻あるいは性的な意味合いを持つもの
- 受け取る側の規則に違反するもの。多くの国において、国家公務員に対しては特に厳しい規制が敷かれています。

以下を申し出たり、受け取ったりする場合には、事前に直属の上司（および高価な品の場合には地域最高責任者）の許可が必要です。

- 長距離の交通費
- 会社の行事へのパートナーの同伴
- ワールドカップの決勝戦やオリンピックのような特に高価な文化行事、スポーツイベントなどへの招待
- 結婚式など個人的なことに對する贈り物

国家公務員に関する注意

国家公務員に対しては特に注意が必要です。これは、国家公務員に対する規制が特に厳しいこと、また国家公務員に対する賄賂や不正が深刻な犯罪であるためです。地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーから事前の許可を得ることなく、国家公務員やその家族に、直接あるいは代理業者を通じて贈り物をしたり接待したりすることは禁止されています。

従業員に提供された贈り物については、所属会社が文書に記録し、提供者、受領者、日付、贈答品の簡潔な内容、推定価値、使用された承認プロセスについて記載してください。疑問がある場合は、グループカンパニーセクレタリーに連絡してください。

質問：お客様をビジネスランチに連れて行ってもよいでしょうか？

答え：はい。高価すぎず頻繁でなければ、妥当な歓待にあたります。「妥当」というのは客観的であり、各事例を個別に審査する必要があります。一般的には、ゲスト 1 人当たりのランチの価値が 100 ポンド（または相当額）を超える場合は、妥当ではないと考えられます。

質問：サプライヤーにスポーツイベントのチケットを要求してもかまいませんか？

答え：いいえ。その行為によりあなたの立場は悪くなるかもしれず、また賄賂と見なされる可能性があります。

質問：パートナー連れの一泊の旅行が伴われる高価な（5000 ポンド）企業歓待イベントに招待されたらどうすべきですか？

答え：そのようなイベントに明確な事業上の目的があることも考えられます。このような招待を受け入れる前に、直属の上司と地域最高責任者に相談し、承認された場合のみに受け入れることができます。

公正な競争

Vitec は、適用される独占禁止法および競争法を遵守し、公正かつ誠実に競争を行います。Vitec は絶対に以下を行いません。

- 商業的な機密情報（価格、製品詳細、売上高、市場占有率、戦略、コストなど）について競合企業とやりとりすること
- 不正な方法で競合企業に関する情報を得ること
- 制限的な取引慣行や談合に関与したり、自社の市場における地位を悪用したりすること
- Vitec、競合企業、製品に関して、虚偽あるいは誤解を招くようなコメントや主張をして不公正な競争に関与すること。

競争関係の法律について疑問があり、懸念が存在する場合は、グループゼネラルカウンシルまたはグループカンパニーセクレタリーまで通報する必要があります。

質問：展示会で競合企業から市場と価格について話し合うためのミーティングを提案されました。出席すべきでしょうか？

答え：いいえ。そのような提案は独占禁止法 / 競争法に違反している可能性があり厳重な処罰が課せられます。

質問：競合企業と入札手続きについて話し合うべきでしょうか？

答え：いいえ。それは競争阻害行為にあたります。

会計帳簿と記録

Vitec は、すべての取引をその都度反映した正確な会計帳簿と記録をつけ、法的に定められた期間保管しています。調査や情報開示を防ぐために記録を破棄することは絶対にありません。

税務 – 法人税の脱税

脱税とは、租税を違法に支払わないこと、または過小に支払うことを指し、一般的には該当する税務当局に虚偽の申告を行ったり、申告を全く行わないことから生じます。脱税は犯罪行為であり、関与した個人および Vitec が重罰に処されます。

よくある脱税行為には以下のようなものが含まれます。

- 所得税の脱税 – 例えば「現金払い」
- 付加価値税の脱税 – 例えば適切な請求書を発行せずに支払いを求めるなどの行動
- 税務当局に虚偽の文書や情報を提出すること
- 輸入品で関税を支払わないこと – 例えば外国から英国に到着した物品を申告しないことなど

顧客やサプライヤーとの契約、請求書発行、および支払いに関連する Vitec の方針を必ず守る必要があります。税務関係のことを（同僚または第三者から）何か頼まれたときに、それが適切であるかどうかについて疑問がある場合は、地域最高責任者またはグループ税務責任者からアドバイスを求めてください。

質問：現金払いは脱税になりますか？

答え：現金払い自体は脱税ではありません。しかし、サプライヤーが現金払いを要請し、有効な請求書の発行や適切な書類の提供を拒んだり、躊躇したりしている場合は、サプライヤーがその全収入を申告しないことによる脱税を助長してしまう可能性があります。

機密情報とプライバシー

従業員、顧客、サプライヤー、ステークホルダーの個人情報を含む機密情報および企業情報については、守秘義務およびデータ保護の法律を遵守し、その本来の目的のためだけに、厳密に雇用活動においてのみ使用します。機密情報は、安全に管理し、厳密にその本来の目的のためだけに使用します。個人情報のコントロールは重要な課題であり、秘密情報をしっかりと保全してコントロールしなかった企業には厳罰が科されます。

機密情報とは、非公開の情報、あるいはまだ公開されていない情報のことで、取引上の機密、事業、マーケティングおよびサービスの計画、消費者についてのインサイト、エンジニアリングおよび製造のアイデア、顧客リスト、従業員についての情報、銀行口座、税務コード、未公開の財務情報、その他データが含まれます。

Vitec では従業員のプライバシーを尊重しており、職場外での従業員の行動については、Vitec の評判や正当な事業上の利害に影響する場合のみ関心を持ちます。Vitec では従業員およびその他の第三者の個人情報を、効果的な運営を行う目的または法律を遵守するために必要な場合のみに使用します。

情報保護

Vitec およびその従業員は、正当な業務目的のためだけに個人情報を収集・保持します。個人情報とは、直接的または間接的に個人を特定するために使用できる、特定可能な個人に関する情報を指します。従業員、顧客、サプライヤーに関連する個人情報のプライバシーは必ず尊重する必要があります。個人情報は、印刷物およびコンピュータ形式で安全に保管する必要があります。個人情報の例は、名前、住所、生年月日、国民保険番号／社会保障番号、パスポート情報、銀行についての情報などです。各国の情報保護法に違反すると、重罰に処されることがあります。Vitec では、従業員、委託業者、顧客、サプライヤー、その他の第三者に関連する情報を処理する条件を規定するグループ情報処理契約 (Group Data Processing Agreement) を採用しました。

質問：名前、住所、生年月日、納税番号、給与情報、銀行口座情報、パスポート番号、家族情報を含めた、従業員の個人情報の入ったファイルを持っています。これはどのように記録すべきでしょうか。

答え：そのような情報は個人情報であり、極めて機密性の高い情報です。この記録には秘密情報であることを明記し、パスワードで保護し、印刷物の場合は安全に保管する必要があります。情報は事業上の本来の目的のみに使用し、適切な事業上の目的で明らかに承認を受けている人以外には開示してはなりません。情報が不要になった場合には破棄する必要があります。

知的財産

Vitec の知的財産は、重要な企業資産です。Vitec ブランドの多くは一目で認識可能で、それらはすべて、Vitec がグローバルで製造、流通、提供している高品質な製品およびサービスを象徴しています。

商標、特許、著作権を使用することで、Vitec は自社のアイデアを保護し、自社と他者の製品を差別化し、ベースにある製品とサービスに価値を付加しています。それらは、Vitec の製品やサービスが他とは違うことを示し、高品質への期待感を抱かせるものであり、登録されている国において Vitec の法的な排他性を保証するものです。

Vitec はサプライヤーおよび競合企業の特許、著作権、商標、専有情報を尊重し、取引先の守秘義務を遵守します。Vitec は他社の知的財産を侵害するようなことはありません。

質問：Vitec の新製品を発表していて、第三者の著作権を使用してマーケティングを行うことを提案しています。その第三者からの同意が必要ですか？

答え：はい。Vitec では、自社の知的財産権を尊重してもらうよう他者に求めています。同様に、第三者の知的財産権も尊重しています。同意を求めなければ、知的財産権の侵害に対して Vitec に対して訴訟が起こされる可能性が高いと考えられます。

個人的な利益の衝突

「利益の衝突」とは、従業員の個人的な利益と Vitec の利益が競合することを言います。個人的な利益の衝突は避けなければなりません。「個人的な利益」には、あなたの配偶者、子供、両親、兄弟姉妹などの家族と、あなたが経営権を持つ企業の利益も含まれます。

私たちは直接的であれ間接的であれ Vitec の事業と競合するような活動に関与したり、Vitec での業務を通じて知りえた知識を使って競合企業をほう助したりしてはいけません。同様に Vitec の代理として、自分たちや家族、あるいはその他自分に関係がある人が利益を享受する可能性がある企業との取引を行ってはいけません。私たちは、事前に上級管理職の合意を得ない限り、Vitec と競合する企業あるいは取引のある企業から（個人的なものであれ家族を通じてのものであれ）個人的な利益を得てはいけません。

利益の衝突が生じた場合あるいは生じる可能性がある場合、地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーと率直に話し合う必要があります。利害の衝突を申告しないことは深刻な違反であるため、必ず申告してください。

質問：義理の弟が経営している会社と Vitec のオフィスクリーニングサービスについて契約を結ぼうとしています。承認を求める必要がありますか？

答え：はい。あなたの義理の弟さんはあなたに関係していますので、利益の衝突となる可能性があります。契約を締結する前に、最低でも直属の上司にすべての情報を開示し承認を得る必要があります。直属の上司が、契約の締結が Vitec の最善の利益となると判断した場合のみ、契約が締結されます。



質問：Vitec に入社したとき、写真業界および/または放送業界で事業を営んでいる別企業の事業上の利害関係を保持しました。このことは、申告すべき利害の衝突ですか?どのように対応すべきですか?

答え：はい。これは利害の衝突であり、Vitec に直ちに申告し、地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーに相談してください。利害関係を申告すると、その利害関係を管理するために適切な対策を講じることができます。

内部情報と株式取引

Vitec グループ公開有限会社はロンドン証券取引所に上場しており、会社と従業員は関連する証券取引法を遵守しなければなりません。

従業員として、あなたは内部情報を使って Vitec の株を取引してはいけません。同様に、自分の役職を通じて他社の内部情報（買収や合併の可能性）を得た場合にも、その内部情報を使ってその会社の株式の取引を行ってはいけません。

「内部情報」とは、Vitec 内の機密情報であり、その内容が正確で、一般には入手不可能なもので、公になった場合には Vitec の株価に大きな影響を与える情報のことを言います。決算情報、取引の最新情報、事業の買収や売却、商業的に重要な進展の詳細などが内部情報にあたります。

内部情報を利用して、Vitec の株を取引したり、他の人に Vitec の株取引を進めたりすることは、市場における不正行為であり、犯罪です。

内部情報およびインサイダー取引のリスクは、従業員であるあなただけでなく、あなたに関係のある人、例えば配偶者、子供、同居している家族や親類、あなたが経営権を持つ会社にも適用されます。

さらに、グループカンパニーセクレタリーから公式に通知された取締役および上級管理職には、グループの「株式取引規則」が適用され、Vitec の株取引に関して厳重な規制が適用されます。

自分の持っている情報が内部情報に当たるのかわからない場合や、その情報が Vitec の株式やその他上場株式の取引に影響があるのか判断しかねる場合には、取引を行う前にグループカンパニーセクレタリーに連絡してください。

質問：Vitec がロンドン証券取引所に上場している他の企業を買収しようとしていることを知りました。私の両親がその上場会社の株式を購入しても良いでしょうか?

答え：いいえ。あなたの両親は明らかにあなたに関係しており、ご両親が投資をしようとしている理由は内部情報に基づいています。これは市場における不正行為にあたります。

質問：年間の決算が公開される前に Vitec の財務状況に関して友人に話しても良いですか?

答え：いいえ。それは内部情報であり、あなたの Vitec に対する義務に違反する行為です。また市場における不正行為となる可能性があります。

Vitec の資産の利用

あなたは Vitec の資産を自分の資産のように大切に扱うべきですが、一方で自分の資産ではないということを忘れてはいけません。事前に許可を得ることなく個人的な目的に使用してはいけませんし、安全に保管し正常に使用できる状態を維持するようにしなければなりません。Vitec から支給されたデバイス、メールサービス、インターネットサービスは、正規の業務のみに使用し、個人的な利益のために使用することは禁じられています Vitec を退社する場合は、ノートパソコン、携帯電話、クレジットカード、仕事のファイルや記録を含めた Vitec の所有物をすべて Vitec に返却する必要があります。

質問： 会社の配達用小型トラックを、私の子供の所持品を大学まで運ぶために週末に個人目的で使用してもいいですか？

答え： いけません。Vitec の所有物を個人目的に使用してはなりません。事故に巻き込まれた場合は、車両の使用に対して Vitec が責任を負うこととなります。

電子コミュニケーション

あなたと Vitec はどちらも、Eメールを含むあらゆる形式の電子コミュニケーションやインターネットの誤用に関して法的責任があります。電子コミュニケーションには、法的拘束力があります。

以下は、懲戒処分発展する可能性がある行動の一覧です（これらだけに限定されるものではありません）。また万が一犯罪行為やデータ保護法違反があった場合、あるいは犯罪行為が行われる可能性があるとして Vitec が判断した場合には、当局に報告することもあります。

以下のような内容や情報を故意に閲覧、送信、保管するために電子メディアを使用してはいけません。

- 差別あるいはハラスメントにあたるような内容
- 個人や団体の名誉棄損にあたる、あるいは Vitec またはその従業員の評判を落とすような内容
- 猥褻あるいは成人指定の内容、あるいは Vitec がそのように見なされるリスクのある内容、特にポルノ素材の受信、保管、配布は社内外を問わず禁止です
- 中傷あるいは脅迫にあたるような内容
- チェーンメール、迷惑メール、スパムメール
- 自地域の人事責任者の同意を得ずに、個人情報を含むデータを故意あるいは不注意で取得したり、他者に開示すること

ソーシャルメディア

私たちが Vitec の従業員として仕事について話したり、Vitec の代表と見なされるような状況に置かれている場合、フェイスブックのページ、ツイッターのツイート、LinkedIn のプロフィールや Eメールなどで私たちが発言したことは、周囲から Vitec の意見として捉えられがちです。

あなたは、自分が仕事上の立場においてオンラインで発信する内容に、個人的に責任があります。それがツイッターであれフェイスブックであれ、LinkedIn、Glassdoor であれその他のソーシャルメディアフォーラムであれ同様です。あなたは自分がオンラインで発信する内容に法的責任があり、一度発信された内容は長期間にわたり公開された状態となることを忘れてはいけません。そのため自分のプライバシーだけでなく、Vitec および他の従業員のプライバシーと利益を守る必要があります。

- Vitec 関係の事項について話す際には、自分の身元（氏名、必要に応じて Vitec 内での役職）を明らかにしてください。一人称単数（「私たち」ではなく「私」）で書き、あなたが発信している内容はあなた個人の見解であり、Vitec の見解ではないことを明らかにしてください。あなたが個人的意見を発信していることを常に明確にしなければなりません。
- あなたの仕事、あるいは Vitec に関連する題材のコンテンツをどこかのウェブサイトに掲載する場合、以下のような免責事項を記載する必要があります。「このサイトの投稿は私個人のものであり、Vitec の立場、戦略、意見を代弁するものではありません。」
- 著作権、商標、フェアユース、財務情報の開示に関する法律は、Vitec だけでなくあなたにも適用されます。
- いかなる場合であれ、誰かの機密情報や専有情報を発信してはいけません。
- 事前に書面による許可を得ることなく、クライアントやパートナー、サプライヤーのことを引用しないでください。引用をする際には、可能な限り引用元へのリンクを記載してください。
- ソーシャルメディアを使用して、自分が Vitec と関係があることを示す場合、職業人にふさわしい言動をとり、どのような形であれ Vitec の評判を傷つけないようにしてください。
- 仕事に関連した活動を投稿、ツイート、コメントをする場合、以下は容認されます。
 - Vitec 製品やその使用に関する事実
 - Vitec 製品に関して、書き手が誰であるかを明確にした意見
- 以下は容認されません。
 - 競合企業の製品や競合企業を中傷する意見
 - 宣伝・推薦を示唆・暗示するような内容
 - Vitec 製品と競合製品の操作性能を比較した内容

- 書面による引用・記載の同意なしに他者が作成した内容を引用、改変した内容
- 他製品、他者、他社を中傷する内容
- 攻撃的または名誉毀損的な内容
- Vitec に関する機密情報に言及した内容
- グループカンパニーセクレタリーからの事前の承認なしに、商業的に注意が必要な内容を発信すること
- 現在または今後の Vitec のパフォーマンス、財務情報、株価値動きに関する内容

ソーシャルメディア経由で発信された内容はすべて、名誉棄損の対象となる可能性があり、他のメディア形式と同様の法的規制が適用されます。常に慎重に判断してください。迷った場合には、その内容が社用箋を使って発行できるものかどうか考えてみてください。

質問： 今日自分のスーパーバイザーにとってもイライラさせられました。ですから気分を晴らすために、個人のフェイスブックステータスでそのことを友人に伝えたいと思います。そうしてもいいでしょうか？

答え： いいえ、そうすべきではありません。ソーシャルメディアに記載される内容はそれが個人のフェイスブックページや他のソーシャルメディアの個人ページであったとしても、名誉棄損の対象となる可能性があります。そのような公の手段を使用すべきではありません。

経費

業務の一環として、経費が発生する場合があります。経費の内容は妥当でなければならず、その申請は証拠書類と一緒に速やかに行われなければなりません。

各事業における経費のガイドラインについては、直属の上司に確認してください。

質問：出張で費用がかかったのですがレシート・領収書がありません。これは承認されますか？

答え：いいえ。経費を申請するには適切な証拠書類が必要です。出張の際に発生した費用についてはすべてレシート・領収書を保管しておくことを忘れないでください。また経費の申請は速やかに行ってください。

質問：会社に返金すれば、会社のクレジットカードを個人的なショッピングに使用しても良いですか？

答え：いけません。会社に返金する意志があっても、不必要なリスクであり、会社のクレジットカードは個人的な目的で使用してはいけません。

ビジネスパートナー – お客様とサプライヤーの適正評価 – 制裁

Vitec は代理店、販売店、コンサルタント、再委託業者、サプライヤーなど幅広いビジネスパートナーと取引をしています。私たちはすべての取引において、公正性と卓越性の原則を適用すべく取り組んでおり、先方にも同じ姿勢を期待します。Vitec は同意された契約条件を守ってサプライヤー、委託業者、代理店に支払いを行い、お客様からも同様な対応を要請しています。

すべてのビジネスパートナーは、Vitec の贈収賄防止ポリシーや公正な労働環境に関する取り組みなどの倫理的指針と整合する指針を遵守しなければなりません。問題が発生した場合には、私たちはまず是正措置を講じるよう、先方に対する影響力を駆使します。それが不可能な場合には、取引関係を解消する権利を留保します。

ビジネスパートナーを指定する際には、必ずその企業の財務情報や実績・評判を含む素性の適性評価を実施し、公式に文書化します。これについては、グループカンパニーセクレタリーからガイダンスが入手可能です。新しいビジネスパートナーに関しては、評判上のリスクについての経歴チェックを行い、贈収賄、腐敗行為、奴隷利用行為、制裁、環境、安全衛生の課題にまつわるリスクなど、および過去に評判上の問題が生じたことがあったかどうかを確認します。

Vitec ではすべての経済制裁を遵守します。制裁の対象になっている国、事業体や人物に関わる可能性のある取引に携わっている場合は、取引を実行する前に必ず適正評価を行ってください。貿易制裁は複雑で、常に変化が続くため、グループゼネラルカウンシルとグループカンパニーセクレタリーから事前にアドバイスを求めてください。



質問：中東の国で新しいお客様になるかもしれない企業と交渉中ですが、所在地についてお客様がはっきりと示していません。どのような背景チェックを行うべきでしょうか？

答え：中東諸国には、米国、英国、EUの法律で厳しい経済制裁の対象となっている国が数カ国あります。詳細な背景チェックを行わないと、経済制裁に違反してしまい、Vitecとその従業員に重罰に処される恐れがあります。

代理店、販売店、再委託業者

代理店、販売店、再委託業者は、個人的なつながりではなく、専門性および専門知識に基づいて選定します。

Vitecのすべての代理店と卸業者は文書による合意に基づいて指定されます。この契約合意書には、提供されるサービス、料金体系、さらに贈賄の禁止および本規範の遵守が明記されます。代理商については、契約期間中にVitecの代理として行う活動に関して、定期的に詳細な報告書を提出する義務が合意書の条項に含まれます。また、規定違反があった場合には、契約を直

ちに終了する権利があることも明記されなければなりません。合意した料金と手数料は提供される正当なサービスに対する適切かつ正当な報酬であり、手数料の取り決めについてはすべて事前に地域最高責任者が確認する必要があります。手数料が、契約自体の価値の10%を超える場合は、グループ最高責任者の承認が必要な場合もあります。

代理店を指定する際には、その企業の財務情報や実績・評判を含む素性の適性評価を実施し、公式に文書化しなければなりません。

Vitecのサプライヤー

Vitecはサプライヤーとの長期的な関係の構築を目指しており、サプライヤーがVitecとの取引において投資に見合った利益を得られるようにしています。サプライヤーは、品質、納期、パフォーマンス、価格など客観的な条件に基づいて選定し、対価として取引関係を確約し、公正な報酬を支払います。

サプライヤーは本規範に遵守することが求められます。Vitecには、奴隷利用行為や人身売買を含めた評判上のリスクがサプライチェーンに存在しないことを確認する義務があります。

選定と適正評価

新規の取引関係を構築する際には、パートナー候補のこれまでの実績および現在の倫理的立場を考慮しなければなりません。また取引関係を結ぶ商業的な理由をすべて文書化してください。

パートナー候補がVitecにとって新規の取引相手である場合、あるいは市場における十分な実績がない場合、公式な適正評価調査を実施すべきか検討する必要があります。

これには以下の評価を含めることが考えられます。

- 会社沿革、業績、これまでの財務状況
- パートナー候補が事業を遂行している市場が、評判および腐敗という点においてハイリスクかどうか
- 事業利益、株式保有、経営陣
- 国家公務員やその他政治的人物に関係している可能性
- 事業の評判 – パートナーが、支払いの遅延やサプライヤーへの支払い拒否などの不適切な事業姿勢を取っているかどうか
- 雇用や安全衛生関係の課題を含めた論争の的になっている案件への関与
- 国際制裁の対象になっているかどうか

このような適正評価調査をどのように実施すればよいかわからない場合には、地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーと話し合ってください。

Vitecの規範の遵守

候補となっている代理店、再委託業者、サプライヤーに本規範のコピーを提供し、本規範を遵守する旨を公式に書面で約束してもらうか、先方の規準がVitecの規範と整合している証拠を提出してもらわなければなりません。

契約合意書では、業務内容と料金を明確に定義し、ビジネスにおける誠実性について記載した適切な条項を含めてください。代理商については、契約期間中にVitecの代理として遂行する活動に関して、定期的に詳細な報告書を提出する義務を条項に含める必要があります。また、規定違反があった場合には、契約を直ちに終了する権利があることも明記されなければなりません。

承認と締結

すべての代理店、再委託業者、サプライヤーとの取り決めは、取引関係を管理しているVitec担当者以外のシニアマネージャーの承認が必要です。

モニタリングとレビュー

契約合意書を締結したら、継続的なモニタリングを実施し、ビジネスパートナーがVitecの要件を常に遵守し、倫理的な事業を実践しているかどうか確認する必要があります。

ビジネスパートナーに過誤行為の疑いがある場合には、必ず地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーまで報告してください。

地域の中で

環境保全

Vitec は環境に対する責任を真摯に受け止め、グループの事業、製品、サービスにより生じる環境に対する影響を軽減する取り組みを行っています。Vitec は、責任を果たせる持続的な事業であるためには、環境に対する長期的な影響を軽減すべく尽力することが必要であると考えています。私たちは、製品、環境資源、輸送、廃棄物、サプライチェーンの分野に注力し、認証の取得に努めています。

Vitec のオペレーションでは、私たちの運営による環境に対する悪影響を防止または削減するよう努めており、各事業ではエネルギーの使用、運輸、包装、天然素材の使用などの分野で無駄を削減することで、環境的パフォーマンスを改善するよう取り組んでいます。

Vitec の環境ポリシーはウェブサイトを確認することができます。環境ポリシーでは、Vitec の環境保全に関する目標とガイドラインが説明されています。

政治献金

どこの国であれ、どのような理由であれ、その地域およびあらゆる Vitec 事業の評判を落とす可能性があるような政党への寄付は行いません。これには贈り物、寄付金、融資、その他政党の利益になるものが含まれます。何か疑問がある場合は、グループカンパニーセクレタリーから詳しいガイダンスを求めてください。

公式に Vitec を代表する場合

あなたが公の場で Vitec を代表する場合、職場における誠実性と同等の誠実性を持って行動しなければなりません。Vitec やグループ会社、製品やサービス、財務状況、今後の見通しなどについて、メディアやステークホルダーに対して Vitec を代表して見解を述べるができるのは、あらかじめ指名され権限を与えられたスポークスパーソンのみとなります。

あなたには、一個人として、これらのステークホルダーとコミュニケーションする自由がありますが、Vitec の見解を代弁したり、あなたの見解が Vitec の見解であるかのような誤解を与えたりしてはいけません。迷った場合には、発言を行う前に地域最高責任者かグループ総務部長に相談してください。

慈善寄付やスポンサーシップ

企業の社会的責任の一環として、Vitec はさまざまな地域慈善団体や国際慈善団体に、時間や費用を寄付することができます。Vitec の慈善寄付およびスポンサーシップは、公益に貢献するためのものであり、商業的・個人的見返りを一切期待しない、公明正大で自発的なものでなければなりません。

私たちは、ビジネスパートナーに対するのと同様のプロフェッショナリズムをもって慈善活動を行います。私たちは、正当な公共目的に取り組んでいる団体のみに寄付を提供し、その団体にも高水準の透明性と説明責任を求めます。

寄付は透明性を保つため、その論理的根拠の概要、関係者の詳細（該当慈善団体の適正評価を含む）、寄付の金額・内容を含めて適切に文書化します。寄付はすべて事前に地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリー総務部長から承認を得る必要があります。寄付には、利害の衝突があってはなりません。

質問：家族ぐるみで付き合いのある友人が運営している慈善団体に、Vitec の代理として寄付をするよう頼まれました。そうすることは可能ですか？

答え：いいえ。これは利益の衝突にあたる可能性があります。その慈善団体は、あなたとの交友関係を通じて非公式に Vitec に依頼するのではなく、公式に Vitec にアプローチすることが求められます。

ガイダンスおよび違反や懸念の報告

仕事環境で発生する可能性のあるすべての倫理的状況についてこの規範に記載することは不可能です。そのため、従業員の皆さんは適宜ガイダンスや支援を求める必要が生じる場合もあると想定され、そのようなガイダンスや支援を求めるよう奨励されています。倫理的な懸念が生じていて、正しい対処についてはっきり分からない場合は、以下のような簡単な自問を行うと正しい対処を見極めることができます。

- 合法ですか？
- 倫理的ですか？
- 行動規範の方針に反する状況ですか？
- もし必要になったとしたら、私の家族や報道機関に対して、この状況と私の対応について説明することができますか？

倫理的なジレンマが出たときは、常識で考えると参考になる場合がよくあります。しかしながら、正しい対応がそれでもわからず、誰かが規範に違反していると疑われる場合や、規範に記載されている何らかの事項が理解できない場合には、まず最初に直属上司から支援を求めたり、通常経路で直属上司に本規範についての懸念を報告したりしてください。ただし直接地域最高責任者またはグループカンパニーセクレタリーに報告したいケースもあるかもしれません。また、利益の衝突の可能性や、実在する利益の衝突、その他の要因により、直接報告することが可能でない場合も考えられますし、匿名で報告したい場合もあるかもしれません。最終手段として、Vitec の通報サービスを使用できます。

EXPOLINK は独立した通報サービスで、Vitec 内部の不適切な行動や過誤の行為に対する疑いを報告することができます。年中無休、24 時間対応で、Vitec グループ内で話されているすべての言語に対応しています。このサービスは、訓練を受けた中立なスタッフにより提供されており、機密事項に関しては十分な配慮がなされています。

不適切な行動や過誤の行為の一例としては以下のようなものがあります。

窃盗、詐欺、賄賂、腐敗、不正、職場における危険な行為、いじめ、虐待、（人種的、性的、宗教的）ハラスメント、その他本規範に違反する行動。

EXPOLINK に報告された内容の調査は、内密に実施され、調査結果は、適切な上級管理職および Vitec の取締役会にのみ報告されます。ただし調査内容が犯罪調査に発展した場合には、匿名性が保証できない場合もあります。EXPOLINK へ虚偽や悪意ではなく、善意で報告された内容に関しては、その結果、報告した従業員や第三者が非難や処罰の対象にならないことが、Vitec の取締役会により保証されています。通報者に対する報復はいかなるものであっても Vitec で厳禁としています。

本規約の違反に関しては、誰でも以下の番号から EXPOLINK を通じて Vitec に報告することができます。

中国	10800 152 2112
コスタリカ	0800 0440101
フランス	0800 900240
ドイツ	0800 182 3246
香港	800 930770
イタリア	800 783 776
日本	00531 78 0023
オランダ	0800 022 9026
シンガポール	800 4411 140
英国	0800 374 199
ウクライナ	0044 1249 661808
米国	1 877 533 5310